

令和6年度事業と 収入支出予算

一般
勘定 60億7,267万円 介護
勘定 5億5,244万円

北海道コンピュータ関連産業健康保険組合の令和6年度事業と収入支出予算(一般・介護)は第94回組合会において承認されました。

令和6年度の当健保組合の標準報酬月額(給与)は賃上げ等の影響により増加したものの、医療費はそれを上回る伸びとなり、令和6年度では保険給付費が前年比で約2億7千万円の増加となり経常収支差引きで約8千2百万円の赤字予算となります。

なお、令和6年度の健康保険料率は高齢者医療制度への納付金・支援金が2年前の精算による戻り分と令和5年度の収支決算残金見込みからの繰入、更には法律で定められている積立金の余剰分を繰り入れることで、健康保険料率は9.7%に据え置くことができました。

この保険料収入の基礎となる被保険者数は13,750人、平均標準報酬月額は308,000円、賞与は2.04ヵ月分で年間保険料額は収入全体の93.1%となります。

主な支出では、皆さんが病院等にかかった時に支払われる医療費や出産育児一時金、傷病手当金等の保険給付費として30億8,566万円を計上、支出全体の50.8%となっており、高齢者医療制度に係る後期高齢者支援金や前期高齢者納付金等は、22億6,010万円で37.2%を占めております。

疾病予防を中心とした保健事業費には、特定健診を含む人間ドックや生活習慣病予防健診、その後の特定保健指導の他、乳がん・子宮がん検診、情報機器作業健診、歯科健診、インフルエンザ予防や带状疱疹ワクチン接種の補助等、3億0,051万円を計上しました。

介護勘定につきましては、当組合が負担する介護納付金は5億5,033万円となり、令和6年度の介護保険料率は前年度と同様の1.74%に据え置くことができました。

第94回組合会

開催日 令和6年2月26日(月) 10時30分～ 開催場所 JRタワーホテル日航札幌 36階「たいよう」

審議事項 ●出席議員:14名 ●関係者:2名

- ①令和5年度収入支出追加予算について
- ②令和6年度事業及び収入支出予算(案)について
第3期データヘルス計画について
第4期特定健康診査等実施計画について
- ③理事長専決事項について
- ④その他 北海道コンピュータ健保事業主連絡協議会
役員の任期満了に伴う改選について

●議案1から4まで原案どおり承認されました。

